

(様式2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	有限会社ティアンドティナーサリー		
取組	(1) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保		
構成員数	25 人 (うち、女性の人数： 19 人)	(令和4年4月時点)	

1 事業実施方針

<会社概要>

1987年に設立。現在正社員7名(うち女性4名)、有期契約社員18人(うち女性15人)と雇用契約を結び、栃木県日光市において、主に営利生産者を対象に野菜苗や花苗、水稻苗や培土の生産販売を行っている。昨今ますます食の安全が叫ばれるようになり、農業生産における農薬使用量に関心が集まりつつある中、当社では農薬を使わない、病害虫に強い苗の生産を心がけ、生産者の皆様に安心・安全な苗を提供している。また、長年育苗をする中で厳選した農業資材を、主に関東圏内の生産者を対象に販売・栽培アドバイスをを行っている。

2010年に完全閉鎖型人工光育苗施設を導入し、季節や天候に影響されない育苗が可能となった。更に、イチゴ苗の需要増加を受けてイチゴ苗の生産体制を確立、2017年から本格的な生産・販売を行っている。苗生産管理システムを用いて生産計画を立て、廃棄ロスの少ない育苗を行っている。



※ビニールハウス内の様子



※完全閉鎖型人工光育苗施設

<背景>

弊社の主力事業である育苗事業では、ビニールハウス内に栽培ベンチを設置し、その上で苗の管理を行っている。年間を通して施設を最大限に活用するため、この栽培ベンチは生産状況に合わせて移動する必要があるが、スチール製の栽培ベンチについては、非常に重量があり、持ち上げて移動する作業が女性にとって大きな負担となっている。(ベンチ移動作業を行う女性従業員：10名) また、ベンチ移動作業は最低2人以上の人員が必要なため、作業時に人を集めなくてはならず、作業効率を低下させる原因となっている。加えて、角が尖っているため、移動の際にぶついたり落としそうになると擦り傷・切り傷や作業服の破損に繋がることから慎重に移動させる必要がある。



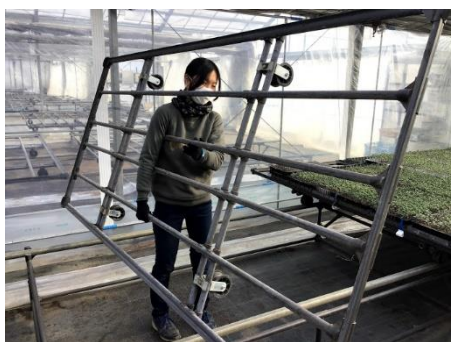
※ 現行のスチール製栽培ベンチ

<事業内容>

「軽くて安全な栽培ベンチの導入」

軽くて丈夫なイレクターパイプの栽培ベンチを導入する。非常に軽いため、一人で簡単に持ち上げ移動することが可能になる。また、ジョイントやパイプが丸いため安全性が高く事故防止に繋がる。一人で作業することが可能になるため、必要な時に作業にすぐ取りかかることができ、生産性向上にも繋がる。これにより現在の課題を解決するとともに、女性の作業負担を減らし、地域の様々な年齢層の女性が長く就農することができる環境づくりを目指す。

(イレクターパイプの栽培ベンチは弊社で既に導入実績があり、その効果は確認済み。)



※ 導入を検討しているイレクターパイプの栽培ベンチ

<その他>

働き手の確保が以前にも増して難しくなる中、もし地域の女性が家庭と両立する形で長く働いてくれるならば、当社にとって大きな戦力となる。そのためには、女性が働きやすい環境、女性が働きたいと思う環境づくりが欠かせない。また、それぞれの家庭事情を考慮することが重要である。今後はそのような環境づくりを進めるために、様々な世代の女性従業員の声を大切にし、改善活動を行う所存である。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

本事業において、新たに栽培ベンチを購入、設置する。事業を進めるにあたり、以下の担当者を配置する。

- ・書類担当者： 申請書類の作成、提出
- ・発注、施工担当者： 設備の発注や施工に向けた日時調整等
- ・女性農業者の受け入れ担当者：

本事業における環境整備の情報発信や他機関との連携、情報共有

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備 考
<p>(実施中の取組)</p> <p>○求人サイト、求人チラシ、HP での求人募集</p> <p>○学生の見学、インターンシップの受入</p> <p>○SNS 等を通じた情報発信 生産している苗や農作業風景の紹介、イチゴ栽培の解説動画等。</p> <p>(今後の取組)</p> <p>○大学生、農業大学校生の見学、 インターンシップの受入の継続</p> <p>○SNS 等を通じた情報発信の継続 女性社員の活躍の様子や、女性社員の声を発信する。</p>	<p>随時</p> <p>宇都宮大学（男性 1 名、4 日間）</p> <p>栃木県農業大学校（男性 1 名、3 日間）</p> <p>通年 (Instagram、YouTube 等)</p> <p>年間 2 人（目標）</p> <p>毎週（目標）</p>	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備 考
<p>(実施中の取組)</p> <p>○勉強会の実施 新しい知識の取得、業務への深い理解によって、業務に対してより前向きな意識作りを行う。</p> <p>○社員との面談 業務に対する不満、要望の汲み上げと対策。</p> <p>○業務改善会議の実施 会社全体で取り組むべき事案の検討 正社員/有期契約社員全員が発言できる場</p> <p>(今後の取組)</p> <p>○勉強会の継続</p> <p>○社員との面談継続</p>	<p>21 年 2/12 月、22 年 1 月</p> <p>毎年 5 月、11 月</p> <p>2021 年 12 月</p> <p>年 4 回程度（目標）</p> <p>年 2 回（目標）</p>	

○業務改善会議の継続 ○資格取得支援 個々のスキルに応じた資格取得支援、研修参加	年1回（目標） スキルアップに向けた取組	
--	-------------------------	--

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（3）女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備 考
（実施中の取組） ○子育て事情等で休みを取得しやすい体制づくり （今後の取組） ○子育て事情等で休みを取得しやすい体制づくりの継続 ○余剰キャパを使った新事業検討 女性視点、女性がやりたいと思える事業の検討	事業計画 2022 年 10 月まで（目標）事業終了翌年度事業化（目標）	

（注）農業委員等に出選された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

（1）働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備 考
2022 年 2 月中旬 2022 年 2 月下旬 2022 年 3 月～ 2022 年 11 月 2022 年 12 月	支援内容： 女性農業者にとって負担の大きい現行の栽培ベンチを、軽くて作業負担の少ない栽培ベンチに変更する。 対象者： 当社で働く女性農業者 19 名 実施方法： イレクターパイプ栽培ベンチの見積依頼、書類作成 申請書類提出 採択結果通知、イレクターパイプ栽培ベンチの発注 現行栽培ベンチの撤去、イレクターパイプ栽培ベンチ搬入設置（農閑期に工事实施） 実績報告書の作成、提出	各担当者が対応

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の（1）の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（2）地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	
②	
③	

【課題解決のための補助事業（概要）】 ※課題番号に対応するように記入ください。

①	
②	
③	

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	
②	
③	

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考
①				
①				
②				
③				

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	15 人
------------------------------	------

(新規確保女性農業者の内訳)

自営農業就業者	人、雇用就農者	人、アルバイト・ボランティア等	15 人
---------	---------	-----------------	------

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間 30 日以上の女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。